

令和4年度 ともそだち



サラ粉の作り方発見！

令和4年5月26日
大崎上島幼稚園 NO. 2



みなさん，“サラ粉”ってご存じですか？私が子供の頃は友達と誰が1番さらさらした“サラ粉”が作れるか競って遊んだものです。先日，お弁当の後，ほし組のI君が「先生見て！サラサラの粉よ。」と嬉しそうに見せてくれました。「すごいね。上手に作ったね。」と褒めると「でもね，小さい石がどうしても入ってザラ粉になるんよ。」と悩みを打ち明けてくれました。よし，昔取ったOO！力を発揮しなくてはと，隣で作って見せました。「うわー先生すごいな！ぼくもそんなの作ってみたい。」とI君。作り方をじっと見ていたかと思うと「分かった。ぼくの作る物は穴が大きいけんじゃ。」と私が使っていた茶こしを探してきました。I君はままごと道具のふるいを使っていたのです。よく考えて，違いを見付けました。発見です。その後，ざるや茶こし等いろいろな物を使っていたましたが，「やっぱり，小さい網が一番サラサラになる。」と結論が出ました。

I君の素敵なところは，「先生，作って」ではなく。「僕もやってみたい。」と行動に移せるところ。そして，同じことをして終わるのではなく，さらにいろいろな用具を試したところですね。



令和4年度 ともそだち



そうすればよかったんだ。

令和4年5月26日
大崎上島幼稚園NO. 3

でも、いいのかな？



私がサラ粉やさんになって遊んでいた時の事。つき組のHちゃんが「サラ粉下さい。」と買いに来ました。「いいですよ。1回100円です。」と売っていると。「どうやってコップに入れようかな？」と悩み始めました。そこへ、ほし組のEちゃんがやってきて「サラ粉下さい。はい100円」とお金をくれ、小さなスプーンでカップに入れ始めました。それを見たHちゃん。早速同じスプーンを持ってきて、コップに入れ始めました。「早く入れないとなくなっちゃう。」と一生懸命スプーンですくって入れていました。そこへ、ほし組のI君がやってきて「ぼくも作ったのが少ないけん下さい。」と買いに来ました。なんと大きなスプーンを持って！1回2回3回とあっという間にたくさん買っていきました。「あーあなくなっちゃう。早くしないと」とつき組のEちゃん大きなスプーンには気付かなかったようで、小さなスプーンでカップいっぱいにしようと頑張ります。そこへ、にし組のA君が「下さい。」とやってきました。「いいですよ。」と答えると、なんと手で粉をわしづかみにしてお皿に入れます。あっという間にいっぱいです。唖然とするつき・ほし組・・・「手で取ったら早そうだな。」と思ったつき組のHちゃん、でもとまどいがあったようで「ねえ、手で取ってもいい？」とつぶやきました。それを聞いていたほし組のNちゃんが、「粉がこぼれてしまうからスプーンの方がいいよ。」と教えてくれました。

異年齢で関わって遊びながらたくさん
のことを学んでいます。

